

就学前児童の保護者用



子ども・子育てに関する ニーズ調査票



皆様には日ごろより、本市児童行政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、本市では「子ども・子育て支援法」に基づき、平成27年3月に「新庄市子ども・子育て支援事業計画」（5か年計画）を策定し、子ども・子育て支援のための施策を実施しております。

このたび「第3期新庄市子ども・子育て支援事業計画」を策定するうえで、市民の皆様の子ども・子育て支援に関するサービスの利用状況・ご要望・ご意見などを把握するため、「子ども・子育てに関するニーズ調査」を実施します。

この調査は、住民基本台帳の中から小学生以下のお子さんのいる世帯を無作為に抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月
新庄市長 山科 朝則

- 記入については、黒の鉛筆・ボールペンでご記入願います。
- ご回答は、できるかぎり宛名のお子さんの保護者にお願ひします。きょうだいの有無に関わらず、宛名のお子さんについてご記入願ひます。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 記入された調査票は、**12月25日(月)までに**、同封の返信用封筒でご返送ください。（切手は不要です。）
- この調査票に関するお問い合わせは、下記事務局までお願いいたします。

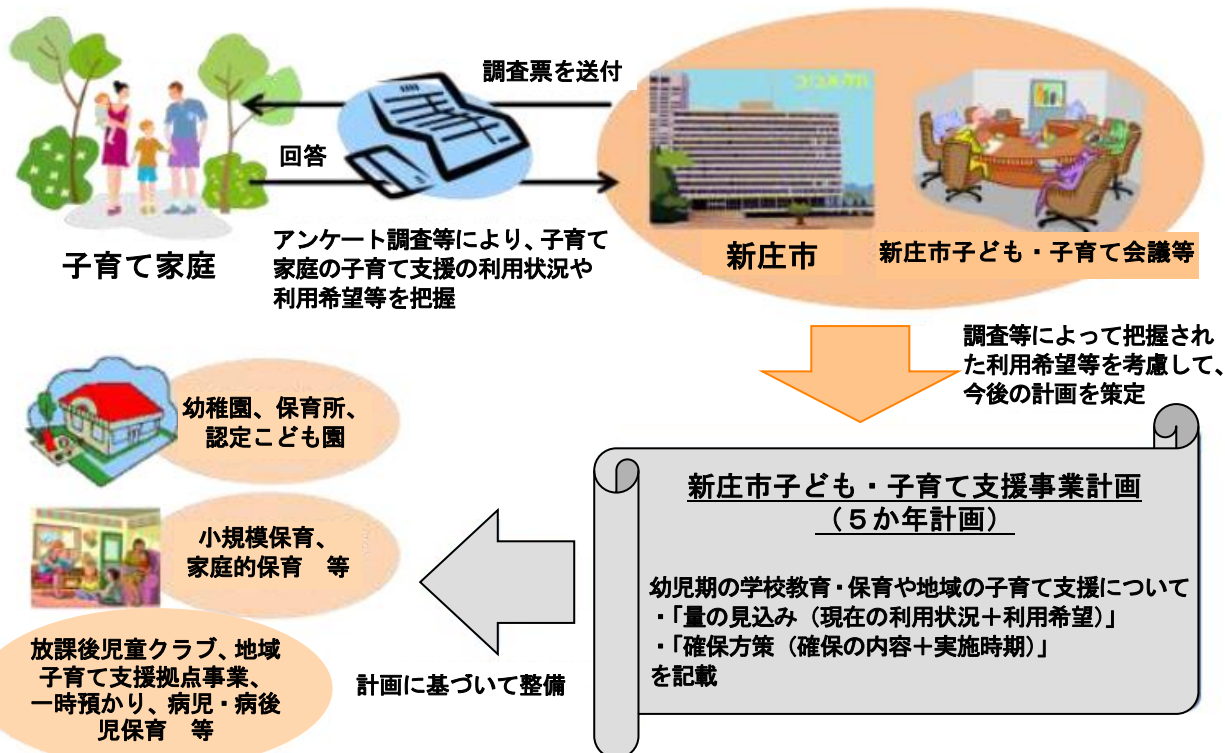
【問い合わせ事務局】 新庄市子育て推進課 子育て企画室

電話：0233-29-5811（直通）（平日8：30～17：15）

新庄市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づき、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5 年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を策定し、計画的に給付や事業を実施します。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5 歳児に対して教育を行う施設（学校教育法第 22 条）
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする 0～5 歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第 39 条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第 2 条第 6 項）
- ・ 子育て支援：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問 1 4 までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問 1 5 以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 新庄小学区 | 2. 明倫学園学区 | 3. 日新小学区 |
| 4. 萩野学園学区 | 5. 升形小学区 | 6. 本合海小学区 |

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成・令和 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月月 平成・令和 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|---------------------------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |



問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

⇒ 問10へ

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問10-1へ 2. いない／ない ⇒ 問11へ

問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童館等、NPO法人） |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口（保健師含） |
| 11. その他 【例】ベビーシッター | |

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です⇒(2)へ】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない | <p>⇒ (1) -1、
(1) -2、
(1) -3へ</p> <p>⇒ (2) へ</p> |
|--|---|

(1) -1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり □日 1日当たり □□時間

(1) -2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時刻 □□時 帰宅時刻 □□時

(1) -3 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。夜勤(原則として午後10時から午前5時までの間における労働)の有無をお答えください。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 夜勤がある | 2. 夜勤はない |
|----------|----------|

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です⇒問13へ】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない | <p>⇒ (2) -1、
(2) -2
(2) -3へ</p> <p>⇒ 問14へ</p> |
|--|---|

(2) -1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) -2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

(2) -3 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。夜勤(原則として午後10時から午前5時までの間における労働)の有無をお答えください。

1. 夜勤がある 2. 夜勤はない

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。それ以外の方は、問15へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。それ以外の方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等(「1.」以外)
- 1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等(「1.」以外)
- 1週当たり 日 1日当たり 時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した施設やサービスの利用が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ	2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ
----------------------	-----------------------

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>1. 幼稚園 〔 通常の就園時間の利用 大手幼稚園 〕</p> <p>3. 認可保育所 〔 中部保育所、泉田保育所、パリス保育園 新庄保育園、はぐくみ保育園、はぐくみ 第2保育園、にこにこ東園、なかよし保育園 〕</p> <p>5. 小規模保育施設 〔 新庄ベビーホーム、ひまわり保育園、 にこにこベビーホーム、 パリス杜の子保育園 〕</p> <p>7. その他の認可外の保育施設 〔 託児ルームHUG、 徳洲会病院付属ピノキオ保育園、 県立新庄病院院内保育所 〕</p> <p>9. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)</p> <p>11. 家庭的保育 (保育者の家庭で保育する事業)</p> <p>13. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)</p>	<p>2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)</p> <p>4. 認定こども園 〔 金沢幼稚園、金沢南保育園、新庄幼稚園 向陽幼稚園 〕</p> <p>6. 児童館・児童センター 〔 萩野児童センター、升形児童館 〕</p> <p>8. 障がい児等支援施設 〔 最上学園(陽だまり)、くれよんはうす、 あおぞらはうす、にじいろはうす、 アニマートしんじょう、 キッズサポート(ことばのつばさ)、くるみ 〕</p> <p>10. 企業主導型保育事業 (ふくだのやまあじさい保育園、こらっせ保育園)</p> <p>12. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)</p> <p>14. その他 ()</p>
---	--

注：上記項目については、本市で行っていない事業も掲載しています。

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	(<input type="text"/> <input type="text"/> 時～	<input type="text"/> <input type="text"/> 時)
-------	------------------------	-------	--	---	--	--

(2) 希望

1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	(<input type="text"/> <input type="text"/> 時～	<input type="text"/> <input type="text"/> 時)
-------	------------------------	-------	--	---	--	--

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 新庄市内	2. 他の市町村
---------	----------

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ <input type="text"/> ）

問 15-5 問 15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ <input type="text"/> ）

すべての方にうかがいます。

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所(市立・民間立)
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの) | 6. 児童センター
(集団保育指導として、3歳から就学前の子どもを預かる事業) |
| 7. その他の認可外の保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県の認可を受けていない施設) | 8. 障がい児等支援施設
(障がい児等に、日常生活における基本的動作の指導や訓練等を通し、自立を促進するなどの支援を行う施設) |
| 9. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) | 10. 企業主導型保育事業
(企業が従業員の働き方に応じた柔軟な保育サービスを提供するための施設) |
| 11. 家庭的保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) | 12. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 13. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 14. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) |
| 15. その他 () | |

注：上記項目については、本市で行っていない事業も掲載しています。

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 新庄市内 2. 他の市町村

問 16-2 問 16 で「1. 幼稚園 (通常就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3~15 にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む) の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. はい 2. いいえ

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（新庄市地域子育て支援センターなどの、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする事業です）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（新庄市地域子育て支援センター、パリス保育園地域子育て支援センター、新庄保育園地域子育て支援センター、子育て支援センターmoco's）
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：）
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
3. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
①地域子育て支援センター (育児相談、子育てサークル等への育成支援など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②わらすこ広場	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③SNSによる子育て相談	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④子育て世代包括支援センター	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤子ども家庭支援拠点	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ファミリー・サポート・センター事業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦病児保育事業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧乳幼児相談、子育て教室 (保健センターで開催)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨こんにちは赤ちゃん事業 (赤ちゃん訪問、赤ちゃんギフト贈呈等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩家庭児童相談、婦人相談	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑪放課後児童クラブ(学童保育所)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑫子育てサークルなどの団体や母親同士で情報交換できる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑬放課後等デイサービス(就学中の障がい児の放課後等の支援事業)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの施設やサービスの利用を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

- | | | |
|---|-----|-------------------------|
| 1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯
□□時から □□時まで |
|---|-----|-------------------------|

（2）日曜・祝日

- | | | |
|---|-----|-------------------------|
| 1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯
□□時から □□時まで |
|---|-----|-------------------------|

問 20-1 問 20 の（1）もしくは（2）で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|--|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. 子どもの教育や発達支援のため | 6. その他（ ） |

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

- | | | |
|--|-----|-------------------------|
| 1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯
□□時から □□時まで |
|--|-----|-------------------------|

問 21-1 問 21 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. 子どもの教育や発達支援のため | 6. その他（ ） |

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

問 22 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に ○ をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。

この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 22-1 へ 2. なかった ⇒ 問 23 へ

問 22-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この 1 年間にに行った対処方法として当てはまる番号すべてに ○ をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）。

1 年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
9. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

※「7. ファミリー・サポート・センター」(地域住民が子どもを預かる事業)

問 22-1 で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに ○ をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問 22-3 へ
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に ○ をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに ○ をつけてください。

1. 利用中の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
 4. 保育施設等で保育する事業
 5. その他 ()

⇒ 問 23 へ

⇒ 問 22-5 へ

問 25-1 問 25 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所・児童館・児童センター等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：小規模施設等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	① （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	② 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	③ ②以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター、障がい児等支援施設等）を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	④ 仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	⑥ その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2. なかった	/	

問 26 で「1. あった ①(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒①以外を選択した方は 問 27 へ

問26-1 短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用したい	計 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
① 冠婚葬祭	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
② 保護者や家族の育児疲れ・不安	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
③ 保護者や家族の病気	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
④ その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問27へ	

宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 27 宛名のお子さんについて、小学生になったら、1年生から6年生までの放課後を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。学年別の欄に下記（選択肢1から9までの選択した番号すべてを記入してください。）

※将来のことですが、現在お持ちのイメージでお答えください。

※現在の状態に関わらず、希望の場所をお答えください。

	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
番号						

【選択肢】

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 自宅 | 2. 祖父母宅や友人・知人宅 |
| 3. 習い事（ピアノ教室、スポ少、学習塾など） | 4. 児童館（自由来館）※1 |
| 5. 放課後子ども教室 ※2 | 6. 放課後児童クラブ（学童保育）※3 |
| 7. 放課後デイサービス（障がい児支援）※4 | 8. ファミリー・サポート・センター ※5 |
| 9. その他（公民館・公園など） | |

※1 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

※4 「放課後等デイサービス」…就学中の障がい児童が、放課後や夏休み等の長期休暇中に生活能力向上のための訓練等を通し、自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを行います。

※5 ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）



問 28 宛名のお子さんについて、問 27 で選んだ場所で過ごさせたいと希望するのは、週何日ぐらいですか。

選択した番号に対応する表の内に数字でご記入ください。なお、「6. 放課後児童クラブ」「7. 放課後等デイサービス（障がい児支援）」の場合には、何時まで利用を希望するかも数字でお書きください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（現在の利用時間に限らずお答えください。）

※将来も含まれますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1	自宅	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
2	祖父母宅や友人・知人宅	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
3	習い事 (ピアノ教室、スポ少、学習塾など)	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
4	児童館（自由来館）	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
5	放課後子ども教室	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
6	放課後児童クラブ (学童保育)	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで
7	放課後デイサービス (障がい児支援)	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで	週 日 時まで
8	ファミリー・サポート・センター	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
9	その他(公民館・公園など)	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日

問 29 問 27 または問 28 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」「7. 放課後等デイサービス（障がい児支援）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ等の利用希望はありますか。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

（1）土曜日

1. 1年生までは利用したい	2. 2年生までは利用したい	利用したい時間帯 ⇨ □□時から □□時まで
3. 3年生までは利用したい	4. 4年生までは利用したい	
5. 5年生までは利用したい	6. 6年生までは利用したい	
7. 利用する必要はない		

（2）日曜・祝日

1. 1年生までは利用したい	2. 2年生までは利用したい	利用したい時間帯 ⇨ □□時から □□時まで
3. 3年生までは利用したい	4. 4年生までは利用したい	
5. 5年生までは利用したい	6. 6年生までは利用したい	
7. 利用する必要はない		

問 30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の「放課後児童クラブ」の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に

（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 1年生までは利用したい	2. 2年生までは利用したい	利用したい時間帯 ⇨ □□時から □□時まで
3. 3年生までは利用したい	4. 4年生までは利用したい	
5. 5年生までは利用したい	6. 6年生までは利用したい	
7. 利用する必要はない		

問31 放課後児童クラブに今後望むことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用スペースの拡大	2. おもちゃの充実や机・椅子の整備
3. スタッフ体制の充実	4. 危機管理体制の強化
5. プログラムの充実	6. 利用時間の延長
7. 保護者の経済的負担軽減	
8. 利用形態の多様化（長期休暇中のみの利用や学校行事による振替休などの利用を可能にする）	
9. 特別な配慮や支援が必要な子どもの受け入れ体制の充実	
10. 利用学年の拡大	11. 民間児童クラブの充実
12. 土曜日や夏休みなどの長期休暇中の昼食提供	
13. その他（	）

育児休業や短時間勤務制度など職場の 両立支援制度についてうかがいます。

問32 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を点線で囲んだ部分から番号を選んでご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない	3. 取得していない
⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） ()	⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） ()

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所（園）などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他（

問32-1 育児休業給付と保険料免除について、ご存じでしたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |
|--|

※育児休業に関して次のような仕組みがあります。

- ・子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月又は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組みがあります。
- ・子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。

問32で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問33へ

問32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

問32-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問32-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	希 望 □ 歳 □ □ ヶ月
-------------------------	---------------------------------

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	希 望 □ 歳 □ □ ヶ月
-------------------------	---------------------------------

問32-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

□ 歳 □ □ ヶ月

(2) 父親

□ 歳 □ □ ヶ月

問32-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問32-5 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できるサービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について
うかがいます。**

問33 本市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 子どもと一緒に楽しめるイベントを増やしてほしい | |
| 2. 子どもについての情報が得られる場や学べる機会がほしい | |
| 3. 保育所など、子どもを預けられる場所を増やしてほしい | |
| 4. 夏の暑い時期や冬の寒い時期など、快適に遊べる屋内施設を整備してほしい | |
| 5. 安心して子どもを預けられるよう保育所や学校の人員体制を整備してほしい | |
| 6. 子育てや子どもの発達などについて気軽に相談できる場所がほしい | |
| 7. 多子世帯への支援を充実してほしい（具体的に： | ） |
| 8. ひとり親家庭への支援を充実してほしい（具体的に： | ） |
| 9. 子育てについての情報を気軽に入手できるよう SNS など で発信してほしい | |
| 10. 妊娠期から継続的に相談できる体制を整備してほしい | |
| 11. パパ向けの育児が学べる機会がほしい | |
| 12. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できる環境や支援を整備してほしい | |
| 13. 育児サークルなどが継続的に利用できる場所がほしい | |
| 14. 子ども食堂など地域の居場所を増やしてほしい | |
| 15. 子育て世帯訪問などによる生活の支援（情報の提供、調理、清掃など）を実施してほしい | |
| 16. 育児に疲れた時など、保護者と子どもと一緒に一時的に、施設入所を利用できるようにしてほしい | |
| 17. その他（ | ） |

子育て支援に関する情報についてうかがいます。

問34 普段、どのように子育て支援に関する情報を得ているか、うかがいます。

(1) 本市の子育て支援事業について(利用の多いもの、3つに○をつけてください。)

1. 広報しんじょう(市の広報紙)または、回覧・市公式ホームページ
2. 市公式LINE
3. 市地域子育て支援センターLINE
4. 「すくすくshinjo」(スマホアプリ母子モ)
5. SNS (Instagram・Facebook)
6. 新聞記事
7. 親族・知人の紹介、口コミ
8. 通所施設(保育所、幼稚園等)からのお知らせ
9. その他()

(2) 本市以外の自治体や国・県の事業について(利用の多いもの、3つに○をつけてください。)

1. 広報誌・回覧版
2. インターネット
3. 携帯・スマホのニュースサイト
4. SNS (Instagram・Facebook・LINE・X(旧Twitter) など)
5. テレビやラジオ
6. 新聞記事
7. 地域のフリーペーパー(マーメイドなど)
8. 親族・知人の紹介、口コミ
9. その他()

本市の子育て支援への満足度や子育てに関する意見についてうかがいます。

問 35 本市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←—————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問 36 最後に、教育・保育環境の充実や障がい児への支援、妊娠や出産・育児など子育てを取り巻く環境に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

12月25日（月）まで、

切手は貼らずに同封の封筒に入れて、
ご投函ください。



新庄市の子育て支援情報は、こちらのQRコードで「子育てハンドブック」をご覧ください。

